

過労死 110 番 30 周年シンポジウム

日時: 2018 年 4 月 12 日(木) 午後 6 時半～8 時 40 分

場所: エルおおさか 606 号室 (午後 6 時開場)

<講演>

大阪過労死問題連絡会と 110 番の 30 年 松丸正 (弁護士)
初期の 110 番のテレビ報道を振り返って 織田柳太郎 (元 NHK ディレクター)

<ご遺族のお話>

平岡チエ子さん (夫の過労死が労災認定された 110 番最初の相談者)
寺西笑子さん (全国過労死を考える家族の会代表)
HNさん (息子を入社 4 ヶ月後に過労自殺で亡くした父親)

今年 1988 年に「過労死 110 番」が開設されて 30 年になります。大阪過労死問題連絡会はこの年の 4 月 19 日に「過労死シンポジウム」を開催し、同月 23 日に全国に先駆けて過労死 110 番を実施しました。また同年 6 月 18 日にマスコミ注視のもとで全国の主要都市でも過労死 110 番が行われ、「過労死」が日本人の働きすぎを象徴する用語として一挙に広まりました。

今回のシンポジウムでは、このような 110 番の歴史を振り返り、過労死防止法と大綱の改正を含む今後の過労死防止運動の課題を、参加者のみなさんと一緒に考えたいと思います。

大阪過労死問題連絡会事務局 あべの総合法律事務所
〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町 1-2-7
あべのメディックス 2 階 202 号
電話: 06-6636-9361 FAX: 06-6636-9364

参加費 不要
予約 不要

